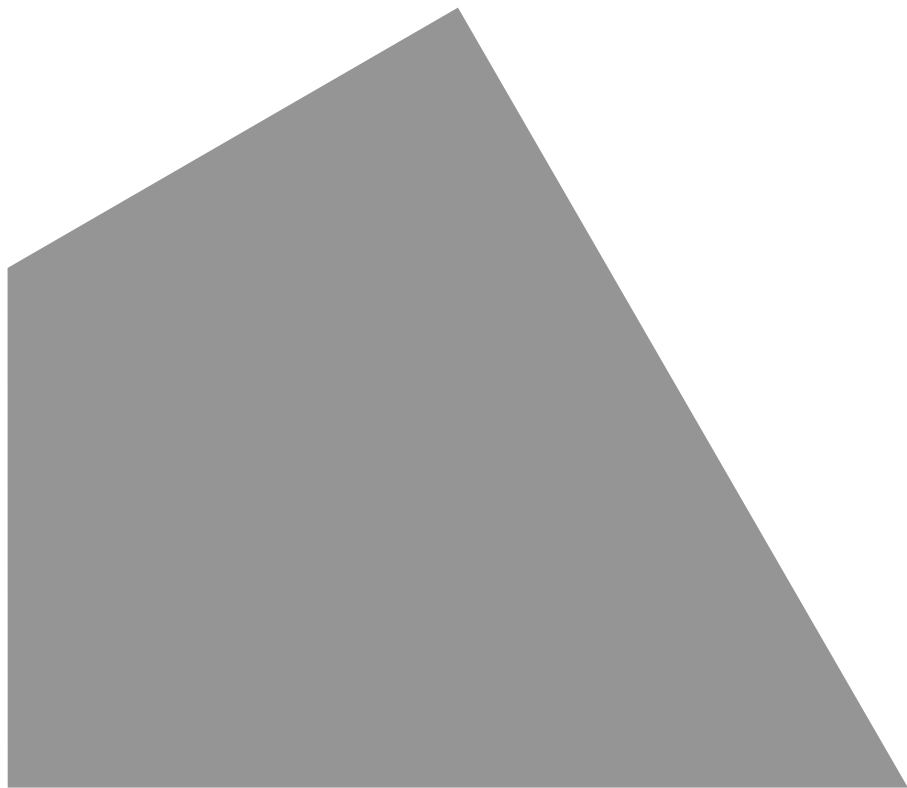


文化  
ぶんか



# いろいろな地域のお祭りをたいけんしよう

「お祭り」は、その地域の文化をあらわすものです。昔からの伝統を大切にしながら、新しい時代にあわせて変化もしています。そんな、京都のお祭りの世界をいっしょにのぞいてみましょう。

- |   |                                                  |   |                                                         |
|---|--------------------------------------------------|---|---------------------------------------------------------|
| 1 | あおいまつりぎょうれつほぞんかい<br>葵祭行列保存会                      | 5 | ふくちやまおどりしんこうかい にほん おに こうりゅうはくぶつかん<br>福知山踊振興会、日本の鬼の交流博物館 |
| 2 | こうえきざいだんほうじん ぎおんまつりやまほこれんどうかい<br>公益財団法人 祇園祭山鉾連合会 | 6 | みやづし じょうしたちふりほぞんかい<br>宮津市 上司太刀振保存会                      |
| 3 | へいあんこうしゃ<br>平安講社                                 |   | みやづ しんこうかい<br>宮津おどり振興会                                  |
| 4 | わちだいてほぞんかい<br>和知太鼓保存会                            | 7 | うじでんがく じっこういいんかい<br>宇治田楽まつり実行委員会                        |

# 1-1

## しもがもじんじゃ かみがもじんじゃ まつ あおいまつり 下鴨神社と上賀茂神社のお祭り 葵祭

まいとし がつ にち おこな ぎおんまつり じだいまつり  
毎年5月15日に行われ、祇園祭、時代祭とと

きょうとさんだいまつり かぞ  
もに京都三大祭のひとつに数えられています。

あおい まつり なまえ ゆらい しゃでん いふく ぎゅうば  
「葵」祭の名前の由来は、社殿、衣服、牛馬な

ど、あらゆるところに葵の葉をかざることから

い  
と言われています。

あおいまつりぎょうれつほぞんかい

葵祭行列保存会

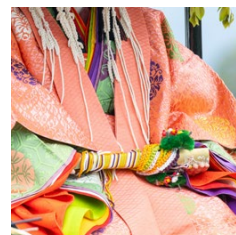


# 1-2

あおいまつり ひおうぎ

## 葵祭の檜扇

あおいまつり    さいおうだい    み    おうぎ    さいおう  
葵祭で斎王代が身につける扇です。「斎王」と  
てんのう    か    かもしゃ    つか  
は、天皇に代わって賀茂社にお仕えする、けっ  
こうじょ    さいおう  
こんしていない皇女のこと。いまは斎王のかわ  
さいおうだい    えら    あおいまつり  
りに「斎王代」が選ばれ、葵祭のヒロインとして  
まいとしちゅうもく  
毎年注目されます。



あおいまつりぎょうれつほぞんかい

葵祭行列保存会

# 1-3

あおいまつり

ぞうか

## 葵祭の造花

てんのう

はけん

ししゃ

の

ぎっしや

天皇が派遣する使者が乗る牛車にはフジ、カ

ぞうか

キツバタ、ウメなどの造花がかざられます。ま

ぎょうれつ

とうじょう

はな

ふうりゅう

た、行列に登場する花がさ「風流がさ」には、ボ

ぞうか

も

ひと

タンやヤマブキの造花をかざり、かさを持つ人

いしろう

おな

ぞうか

の衣装にも同じ造花がつけられます。



あおいまつりぎょうれつほぞんかい

葵祭行列保存会

# 2-1

## やさかじんじゃ まつ まつり 八坂神社のお祭り「ぎおん祭」

まいとし がつ げつかん おこな  
毎年7月の1か月間にわたって行われます。1

にち にち しない おおどお やま  
7日と24日に市内の大通りをめぐる34の山

うご びじゅつかん よ くに  
ぼこは「動く美術館」とも呼ばれています。国の

ぶんかざい むけいぶん  
文化財であるだけでなく、ユネスコの無形文

かいさん とうろく  
化遺産にも登録されています。

こうえきざいだんほうじん ぎおんまつりやまほこれんごうかい  
公益財団法人 祇園祭山鉾連合会



# 2-2

ぎおんまつり

## 祇園祭の「ちまき」って？

ぎおんまつり

やまほこ

ちょうない

やさかじんじゃ

祇園祭では、山鉾のある町内や八坂神社で、さ

さの葉<sup>は</sup>でつくった「ちまき」が授けられます。八<sup>や</sup>

やさかじんじゃ

かみさま

たび

あいだ

坂神社の神様「すさのおのみこと」が旅の間に

と泊<sup>と</sup>まらせてくれた「そみんしょうらい」へのお

れい<sup>れい</sup>礼として病<sup>やまい</sup>から守<sup>まも</sup>る茅<sup>ち</sup>の輪<sup>わ</sup>を腰<sup>こし</sup>につけさせた

の<sup>はじ</sup>が始まりです。

こうえきざいだんほうじん

公益財団法人

ぎおんまつりやまほこれんごうかい

祇園祭山鉾連合会



# 3-1

## きょうと ひろ じだいえまき じだいまつり 京都に広がる時代絵巻 時代祭

じだいまつり かんむてんのう ねん ながおかぎょう へいあん  
時代祭は、桓武天皇が794年に長岡京から平安

きょう みやこ うつ しゅうねん きねん  
京へ都を移してから1100周年を記念して、18

ねん へいあんじんぐう けんりつ はじ まつり  
95年に平安神宮の建立とともに始められた祭

まいとし がつ にち おこな あおいまつり ぎおんまつり  
です。毎年10月22日に行われ、葵祭、祇園祭と

きょうとさんだいまつり かぞ  
ともに京都三大祭のひとつに数えられています。



へいあんこうしゃ  
平安講社

# 3-2

## じだいまつり      つか      くら 時代祭で使われる鞍

じだいまつり      ぎょうれつ      じっさい      つか      くら      じだい  
時代祭の行列で実際に使われた鞍です。時代

まつり      とう      うま      じだい  
祭では、およそ70頭の馬に、さまざまな時代の

しょうぞく      き      ひと      の      じだい      あらわ  
装束を着た人が乗り、それぞれの時代を表し

ています。



# 3-3

## 「建武の新政」に関わった楠木正成

楠木正成は、後醍醐天皇とともに鎌倉幕府を  
倒した武将です。後醍醐天皇は、鎌倉時代の武  
家を中心とした政治から天皇を中心とした政  
治(=建武の新政)を行い、楠木正成も大きく関  
わりました。



# 4

## れぎし      なが      いさ      わちだいこ 歴史が長く、勇ましいひびきの「和知太鼓」

やくせんねんまえ    みなもとのよりみつ    おおえやま  
いまから約千年前、源頼光が大江山のおにを

たいじ      きょう    みやこ    しゅっぱつ    とちゅう    あめ  
退治するために京の都を出発。途中で雨とか

きょうたんばちょう    むかし    わちちょう    あま  
みなりにあい、京丹波町(昔の和知町)で雨や

あと    しゅっぱつ      へいし  
どりをしました。その後、出発するときに、兵士

ゆうき      な      わちだいこ  
を勇気づけるために鳴らしたのが「和知太鼓」

といわれています。

わちだいこほぞんかい  
和知太鼓保存会  
船井郡京丹波町篠原



# 5-1

## ふくちやま 福知山おどり～みんなでつなぐドッコイセの輪～ わ

ねん いじょうつづ ふくちやま ねんさき  
400年以上続く福知山おどりを、400年先にも

のこ かつどう ねん  
残していけるように活動しています。1970年

おおさかばんぱく しゅつえん とき こ き  
の大阪万博に出演した時に子どもが着ていた

ゆかた ふくちやま  
浴衣や、福知山おどりをしょうかいするパンフ

どうが み  
レットや動画を見ることができます。



ふくちやまおどりしんこうかい

福知山踊振興会

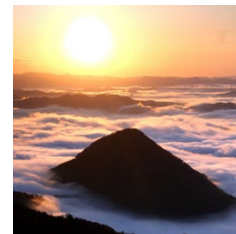
福知山市上新44



# 5-2

## おおえやま おに しゅてんどうじ 大江山の鬼 酒呑童子

おおえやま さいぎょう おに しゅてんどうじ す  
大江山には、最強の鬼・酒呑童子が棲んでいた  
でんせつ へいあんじだい しゅてんどうじ  
という伝説があります。平安時代に酒呑童子  
わる ぶし  
は、悪いことをたくさんしたため、武士たちに  
たいじ  
だまされて退治されたと言われています。



にほん おに こうりゅうはくぶつかん

日本の鬼の交流博物館

京都府福知山市大江町佛性寺909

# 5-3

## しゅてんどうじ よみがえる酒呑童子

だまされてたおされた酒呑童子は、最後に「鬼  
はこんなずるいことはしない!」と言ったそう  
です。鬼の正体とはいったい何でしょう? 酒呑  
童子といっしょに写真をとって考えてみてね。  
そして、大江山にぜひ会いに来てくださいね。

にほん おに こうりゅうはくぶつかん

日本の鬼の交流博物館

京都府福知山市大江町佛性寺909



# 6-1

## たんごちいき つた まつ げいのう じょうしたちふ 丹後地域に伝わるお祭りの芸能「上司太刀振り」

たちふ ふえ たち  
太刀振りは「たいこ」と「笛」のばんそうで太刀

いさ まわ きょうと たんごちいき つた  
を勇ましくふり回す、京都の丹後地域に伝わる

まつ げいのう まつ まえ ひ ごごいち  
お祭りの芸能です。お祭りの前の日の午後一

ばん じんじゃ しゅっぱつ やたい  
番に神社を出発し、たいこ屋台といっしょに、

まち ある  
町のなかをねり歩きます。



みやづし じょうしたちふりほぞんかい  
宮津市 上司太刀振保存会  
宮津市上司1424-2

# 6-2

## みやづ ひと つた みやづ 宮津の人たちがおどり伝えてきた「宮津おどり」

みやづ つた みやづふし  
宮津おどりは、おどり伝えられてきた「宮津節」

みやづぼん まつさか  
と「宮津盆おどり松坂」、「あいやえおどり」の3つ

みやづ みんな げいのう  
がひとつになった宮津の民ぞく芸能です。いまでも、

みやづ ひと した  
たくさんの宮津の人たちに親しまれています。



みやづ しんこうかい  
宮津おどり振興会  
宮津市文珠314-2

# 7

## 歴<sup>れ</sup>史<sup>き</sup>のな<sup>げいのう</sup>か<sup>でんがく</sup>で消<sup>ふっかつ</sup>えた芸能「田楽」が復活

古<sup>ふる</sup>い時<sup>じだい</sup>代<sup>でんがく</sup>より「田楽」で使<sup>つか</sup>ったと伝<sup>つた</sup>えられてい  
る楽<sup>がっき</sup>器<sup>にほんげいのう</sup>や、日<sup>あらわ</sup>本<sup>あ</sup>芸<sup>わ</sup>能<sup>わ</sup>のふん<sup>あ</sup>い<sup>わ</sup>き<sup>わ</sup>を表<sup>あらわ</sup>している  
楽<sup>がっき</sup>器<sup>げんだい</sup>、現<sup>ふっかつ</sup>代<sup>つく</sup>へ復<sup>がっき</sup>活<sup>が</sup>させ<sup>が</sup>たとき<sup>が</sup>に造<sup>が</sup>った楽<sup>が</sup>器<sup>が</sup>を  
展<sup>てんじ</sup>示<sup>し</sup>していま<sup>す</sup>す。



うじでんがく

じっこういんかい

宇治田楽まつり実行委員会

宇治市榎島町吹前55-2 ブリオ有限会社内



ぜんしん きょうと かん  
全身で京都を感じてみよう！

ゆかとかべにつか  
に使われている京瓦は、きょうかわら  
キモノタイル  
といます。きものえりもとに見えるようにデザ  
インされました。えいぞう  
映像は、きょうと  
京都じゅうのふうけい  
風景や人  
のくらしをうつしています。おんがく  
音楽は、きょうと  
京都のいろ  
いろなところのおと  
あつ  
音を集めてつくったものです。

|                   |                                                 |
|-------------------|-------------------------------------------------|
| 空間デザイン協力          | Space design cooperation                        |
| Sandwich          | Sandwich                                        |
| 京瓦タイル「キモノタイル」製作協力 | Kyoto tile "Kimono tile" production cooperation |
| 株式会社京瓦 浅田製瓦工場     | ASADA KAWARA FACTORY                            |
| テーマ映像制作           | Theme video production                          |
| 株式会社 青空           | AOZORA,LTD                                      |
| テーマ音楽制作           | Theme music production                          |
| 原 摩利彦             | Marihiko Hara                                   |

大阪・関西万博きょうと推進委員会